



女子サッカー部報告

編集
(2年生)

毎日ブログ更新!最新情報はこちらで!!
<http://toin.sakura.ne.jp/>

Construction of New TOIN PRIDE

2016年3月15日 NO.84

2016-2017 シーズンチームスローガン: 新たなTOIN PRIDEの構築

◇1回戦(1月3日、みきぼうパークひょうご第一球技場)40分ハーフ【カッコ内は前半のス

カデミー福島と帝人アカデミー富士のグラウンドで行われた。アカデミー福島

～関東第2代表修徳高校の前に敗れる～

全国高校選手権 1回戦敗退

昨年^の成績を上回れず

平成27年度第24回全日本高等学校女子サッカー選手権大会は、1月3日から兵庫県で開催され、大阪桐蔭は1回戦でインターハイベスト4の経歴を持つ修徳高校(関東第二代表/東京都)に激闘の末敗れ、1回戦敗退となった。修徳とは初めてベスト8に入った第19回大会で2回戦で対戦し1-0で勝利した以来の対戦となった。会場には多くの桐蔭ファミリーが駆けつけ、選手も大阪桐蔭魂を見せた。しかし1本のセットプレーからの失点で先制され、そのまま追いつくことはできなかった。

決勝は、藤枝順心高校(東海第一代表/静岡県)が神村学園(九州第一代表/鹿児島県)を3-2で下し、インターハイ初戦敗退の悔しさを冬の舞台で晴らした。

コア

大阪桐蔭 0-1 (0-0) 修徳高校
【失点】43分

初戦の相手は最高成績ベスト4の経験がある修徳高校。大阪桐蔭は立ち上がりからDFラインを中心にしっかりと守り、ピンチはありながらも修徳に得点を割らせなかった。攻撃では積極的に前線にボールを送り得点チャンスを作るを試みるが、なかなか得点に結びつかなかった。

後半に入ると、プレッシャーが厳しくなり思うようにサッカーをさせてもらえず開始早々の3分コーナーキックを与えてしまった。修徳はセットプレーに自信を持っておりいくつかの形を使ってきた。空中戦に強い修徳キャプテン藤田理子のヘディングでゴールを割られついに先制点を許してしまった。

卒業生の方々を始めとする大応援団の声援を背に、最後まで諦めずに得点を狙いに行ったが、試合終了のホイッスルとともに今大会は1回戦敗退という結果で幕を閉じることとなった。

ウーマンズスーパーリーグ アカデミーと試合

12月16、17日 U-18 Women's Super League2015 に参加するために静岡遠征を行った。16日は時之栖スポーツセンターでトレーニングを行い、17日はア

はJヴィレッジで活動していたが東日本大震災の影響で活動拠点を静岡県御殿場に移して活動していた。昨年夏からは近くの株式会社帝人の施設「帝人アカデミー富士」に新しい施設を建設し、人工芝のグラウンド、宿泊施設などが用意された。

アカデミー福島は同年代のトップレベルの選手や各年代の代表に選出されている選手らが多く所属している強豪チーム。個々の高いスキルや、流れるような連携プレーにレベルの高さを感じさせられた。試合は1-7で完敗した。

◇第8節(12月17日、帝人アカデミー富士グラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭 1-7 (0-4) アカデミー福島

【得点】仲井

2016年度
新キャプテン・副キャプテン決定

12月1日、2016年度の新キャプテン・副キャプテンを2年生で決定した。自分たちで話し合いを行って決定するのは初めての試みで、お互いに思っていることを伝え合った。その結果、2016年度のキャプテンは芝ひより、副キャプテンは足立智佳、田中梨華となった。この3名を中心に新チームを作り上げ、全国に名を連ねるチームになれるよう強化していく。

8期生が卒業

1月23日に大阪桐蔭アリーナで第28回31期生卒業式が行われた。

女子サッカー部からは、10名が卒業証書を授与され、大阪桐蔭高校を旅立した。卒業式の後には教室で恒例の追出しパーティーを行った。2年生を中心に企画、準備をした。京井杏樹と森田真弥が司会進行し、イントロゲームや伝言ゲームなどをして楽しんだ。最後は1、2年生からの出し物を披露して、言葉や歌で感謝の気持ちを伝えた。追出しパーティーが終わると、ホテルアウィーナ大阪に移動し、謝恩会が開かれた。3年生からの出し物や3年生の成長の記録をまとめたビデオ、コーチが編集した3年間の思い出をつづった映像など多くの内容で3年生との別れを惜しんだ。最後にユニフォームを額に入れた卒業記念品が贈呈され盛大に祝った。

新人戦初戦
3回戦で星翔高校と対戦

◇3回戦(1月24日、成美高校)35分ハーフ
【カッコ内は前半のスコア】

大阪桐蔭 2-0 (2-0) 星翔

【得点】5分足立、8分田中未夢

平成27年度大阪高校新人サッカー大会(女子の部)、大阪桐蔭にとって初戦となった3回戦は星翔高校と対戦した。朝から雪が降り気温が低い中での試合となった。前半の早い時間帯でフリーキックが直接決まり、なんとか流れを自分たちのものにできた。さらに追加点をあげ、前半を2点リードで折り返すことができた。

しかし、後半はチャンスこそあるもののなかなか得点を奪いきれず、そのままのスコアで試合を終えた。

無事に初戦を突破できたことは良かったが、まだまだ課題の残る試合となった。お互いの得意・苦手なプレーをもっと知り、その特徴を生かすことが必要だと改めて感じた。

永遠のライバル大商学園と
引退記念試合



大阪桐蔭高等学校

Construction of New TOIN PRIDE

発行人 監督 天野泰男

女子サッカー部報告

編集
(2年生)

毎日ブログ更新!最新情報はこちらで!!
<http://toin.sakura.ne.jp/>

Construction of New TOIN PRIDE

2016年3月15日 NO.84

2016-2017 シーズンチームスローガン: 新たなTOIN PRIDEの構築

星翔戦後、大商学園に移動して3年生の引退記念試合を行った。両チームの1.2年生は全力で応援し、試合は3-3でPK戦にもつれ1-2で大商学園が勝利した。最後には両チーム全員と一緒に、高校女子サッカー選手権のテーマソングである『なでしこの蕾』を歌い両チームの選手にエールを送った。3年生は大学で別のチームになったり、同じチームになったり新しい道を歩む。